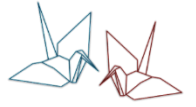


未来に向かって伸びる鶴嶺の子

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和4年 1月11日発行

鶴小だより 1月号

新しい年を迎えました



今年もよろしくお願ひいたします

新しい年を迎えました。皆様におかれましては、気持ちも晴れやかに新たな決意をしていることかと思ひます。冬休み中に寒い日が続き、さらに前日は雪でした。7日の朝も、非常に寒かったのですが、子どもたちは元気に登校し、中には「おめでとうございます」とあいさつする子どもたちの姿を見てほっとしました。

2022年・令和4年を迎え、最初の朝会では、「寅千里を走る」のことわざ、トラは1000里を駆け抜け1000里を戻るといわれ、とても活動的な生き物、そのトラにちなんで、今年は何事にも活動的になっていこうと話しました。そして、今年の抱負、目標を目指して突っ走っていこう。という言葉を追加しました。

さて、今年度ということで考えてみると、あと3か月となります。しかし、この3か月は、次年度への大切なステップの時期であり、かなり子どもたちの成長がみられるように感じています。年も明け、新しいことにもトライしながら充実した日々を過ごしていきたいものです。今から子どもたちの成長した姿が楽しみです。

冬休み前には、西久保交番の井上さんにご協力いただきパトカーや白バイなどを実際に見ながら3年生は警察の仕事のお話を聞くことができました。また、1年生は学年でクリスマス集会をする等、楽しい活動もできるようになってきていました。しかし、冬休み中に、コロナウィルス感染がまた広がってきています。今後どのような状況になるか非常に心配です。学校では、引き続きコロナウィルスの感染予防に十分注意していきます。ご家庭おかれましても、朝の健康観察、検温をお願いするとともに、手洗いの徹底等感染予防をお願いします。



みんな大好き鶴嶺小学校！

校長室の横のわたりには「本 大好きコーナー」の掲示があります。そこには、本校の読書活動にご協力いただいている野地先生による本の紹介コーナーになっています。現在は、季節に合わせて、十二支の動物にちなんだ本が紹介されています。鶴嶺小学校は昔から読書活動を大切にしてきました。野地先生をはじめとする読書協力者の方たちのご協力により、クラスごとにブックトークや絵本とお話しの時間が低学年は年間に2時間ほど高学年は1時間あります。また、月曜日には保護者の皆様たちにご協力いただき、クラスごとに読み聞かせが行われています。図書室は、本が手に取りやすいように、掲示が工夫されていて、読書に良い

環境がつくられています。その環境の中で本に親しむ人たちも多くいます。

タブレット活用など ICT に注目が集まる時代ですが、本のページをめくり、紙のぬくもりを感じながら読書の世界も楽しんでほしいと思っています。

